



NPO & 地域連携委員会便り 令和6年1月20日

発行者：特定非営利活動法人 やわた創生プロジェクト 事務局
庄原市東城町森 2668-2 八幡自治振興センター内 TEL08477-4-0205

～この活動は広島県共同基金会の支援を受けて行っています～

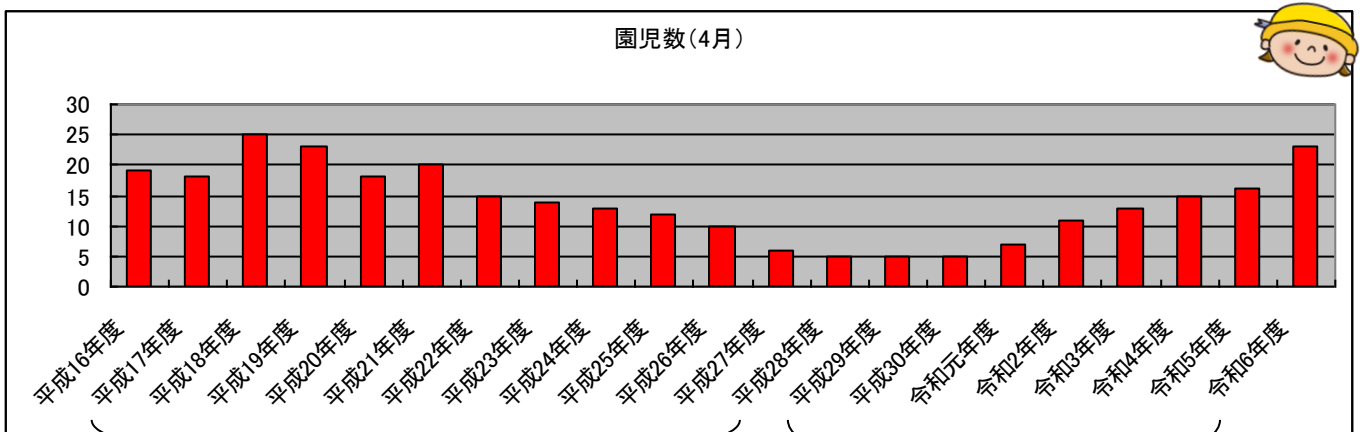


V字回復実現 ぼんぼこ山保育園園児23人

新年あけましておめでとうございます。NPO法人やわた創生プロジェクトは「故郷八幡を元気にしたい。私達の弱みを強みにしよう。」を目標にがんばっています。

平成17年度に東城町立八幡保育所から庄原市立八幡保育所に移管したときの園児は18人でしたが、平成28年度には5人にまで減少してしまい閉所となりました。NPO法人やわた創生プロジェクトが設置主体となり、社会福祉法人東城有栖会が運営主体となってぼんぼこ山保育園を立ち上げました。設立当初の平成29年度は園児5人でしたが、令和6年度には園児が23人（予定）になりました。園児の3分の1が八幡地域で3分の2は八幡地域外です。

ぼんぼこ山保育園は地域の基点としての三つの特色づくりや共生・協力を大切にしています。一つ目は、自然保育の推進を通して人間と自然との共生です。二つ目は、地域の産業や伝統芸能・文化等の継承活動を通じた地域との共生・協力です。三つ目は、園児の送迎はもとより自然保全活動や文化交流等を通じた八幡の周辺地域との共生・協力です。こうした特色づくりや共生・協力の取り組みが、ぼんぼこ山保育園のV字回復の進化を支えています。『強い者』は最後まで生き残れない。最後まで生き残ることができるのは、他人と共生・協力できる『共生する者』です。」現代社会が競争社会であることを否定するものではないが、進化理論の研究者 吉村仁のことばの意味をしっかりとかみしめる必要があると思います。



庄原市立八幡保育所

ぼんぼこ山保育園



辰年の今年もよい年になりますように！

「森のカフェ」(12月10日)

フリースペース「森のカフェ」は、地域の絆や交流を深めるため、令和2年9月の蜂蜜絞り体験から始まり、今回のしめ縄作りで17回目となります。今回は23人が参加し、米花一司さんの指導で、「田んぼちゃん」の稲わらを使ってしめ縄を作り、最後に紅白の水引や松・南天等様々な装飾品を自由に飾りつけて出来上がりました。休憩タイムでは、本格的に入れたコーヒーを飲んで一息し、地域で収穫した様々な冬野菜が賑やかに並んだ交流市場に参加しました。ご協力ご参加くださりありがとうございました。次回は4月です。



「とことこ」(1月15日)

心も体もリフレッシュし安心して楽しく子育てができるための支援広場「とことこ」は、平成30年から活動が始まり、今年で6年になります。地域外の参加も多く、今回は14人の保護者や乳児さんが参加し、保育園の園児達のダンスの発表に感動の声がありました。その後、日々の子育てについての意見交流もしました。次回は2月19日(月)です。多くの参加をお待ちしています。

